

国道4号大衡道路事業化決定

国道4号の大衡村柵木から蕨崎まで、2車線区間4.5kmについて4車線化への新規事業化が決定され、国土交通省の平成28年度事業として調査設計費が予算化されました。

東北管内で新規事業化されたのは「大衡道路」1カ所のみであり、4月13日(水)に萩原村長、伊藤大崎市長ほか、国道4号沿線企業の方々が国土交通省土井亨副大臣に事業化決定の御礼と早期着工に向けての要望活動を行いました。



国土交通省土井副大臣への要望活動



4車線化が決まった国道4号

みんなで防ごう土砂災害 ●6月は土砂災害防止月間

土砂災害とは、主に大雨や地震等が引き金となって発生する土石流・がけ崩れ・地すべり等の自然災害です。土砂災害から命を守るためには、何よりも日頃の備えと早期の避難が重要ですので、「土砂災害防止月間」を機に、皆さんも身の周りに潜む危険に目を向けてみてください。

危険を感じたら早めの避難

◇危険箇所や避難場所、避難路を事前に把握

危険を感じた時に安全に避難できるよう、事前に確認しておきましょう。

◇お年寄りや幼児は早めに避難

避難の際、お年寄りやお子様など援護を必要とする方々の移動には時間がかかります。余裕を持って早めに避難を開始するようにしましょう。

◇危険を感じたら迷わず避難

災害は突然やってきます。過去に土砂災害等が発生していないからといって、これからも発生しないとは限りません。危険を感じたら、自ら率先して避難を始めましょう。

地すべり

- ◎沢や井戸の水が濁る
- ◎地面にひび割れができる
- ◎斜面から水がふき出す



土砂災害の主な前兆現象



土石流

- ◎山鳴りがする
- ◎急に川の流れが濁り流木が混ざっている
- ◎雨が降り続けているのに川の水位が下がる



がけ崩れ

- ◎がけに割れ目が見える
- ◎がけから水が湧き出ている
- ◎がけから小石がぼらぼらと落ちてくる



おめでとうございます

5年間無火災で大衡村婦人防火クラブ衡東支部が表彰

4月26日(火)、大和町まほろばホールで開催された「黒川地区婦人防火クラブ連合会総会」において、平成23年4月から平成28年3月までの5年間、火災のなかった地区として、大衡村婦人防火クラブ衡東支部が表彰されました。



昨年度の様子

消防団員募集

大衡村消防団では、新入団員を募集しています。消防活動に皆さんの力を発揮して、地域の安全を守りましょう。また、ラッパ隊員も募集していますので、経験がなくともラッパ吹奏に興味のある方はぜひ入団ください。



住民の生命と財産を守るとともに大規模災害の発生に備え、大衡村消防団消防演習を実施します。また、今年も2年に一度開催される宮城県消防協会黒川地区支部消防操法大会も寛谷町を会場に開催されます。日頃の訓練の成果を披露しますので、ぜひ皆さんもご覧ください。

◇大衡村消防団消防演習◇
日時 7月3日(日) 午前9時から
場所 大衡小学校校庭(雨天時は同体育館)

◇宮城県消防協会黒川地区支部消防操法大会◇
日時 7月3日(日) 午後1時30分から
場所 寛谷町総合運動公園Cグラウンド
(雨天時は式典のみ実施)

藍綬褒章おめでとうございます

平成28年春の褒章において衡下地区の織田久栄さんが、「藍綬褒章」を受章されました。織田さんは、昭和45年11月に大衡村消防団に入団以来現在まで約46年間にわたり消防団員として活動され、又、平成20年12月からは消防団長として消防団を統率、火災など災害発生に際してはいち早く現場へ出動し、的確な陣頭指揮により現場対応にあたっておられます。5月2日(月)に仙台市内で行われた勲章伝達式には、さと子夫人とともに出席され、村井嘉浩宮城県知事から章記と褒章が伝達されました。誠にありがとうございました。



夫人 さと子さん 織田 久栄さん